



ケイヨーギンコウ・ケイヨーイシヨ



みんな
大好き! **ちばで**
はたらく車
たち

第3回

ボトルカー



物を運ぶ



ボトルカー

今回紹介するボトルカーは、街中のいたるところで見かける自動販売機に補充するジュースやお茶などの飲料を運んでいます。

ボトルカーが1日に巡回する自動販売機の数約25台で担当するエリアや時期によってその数は異なります。ボトルの積み込みは前の晩に行われ、朝8時に流通の拠点を出発したボトルカーは夕方まで自動販売機をめぐり、一台一台に飲料を補給し、空きボトルや空き缶を回収し、夕方に営業所に戻ります。

ボトルカーには、3t車のほか、道が狭い生活道路や法規制で大型の車両が入ることのできないエリアで活躍する2.95tの車両もあります。3tのボトルカーの場合、約260～300ケースほどの飲料を積むことができます。1ケースにはペットボトルなら24本、缶なら30本入るため、1日平均25台ほどの自販機を効率よく巡回するために必要な在庫を1台で積めるようになっています。

ボトルカー運転手のおしごと

自動販売機を支える仕事は、一日に約25台の自動販売機を巡回し、不足している飲料を的確に補充したり、売上金や空きボトル、空き缶を回収したりします。以前は、自動販売機の設置されている場所や売れ筋まで頭に入っている職人さんのような方々が頼りの仕事でした。しかし現在は自動販売機から売り上げ情報が配送拠点に送信され、積み込まれる飲料の種類や効率的な運転経路までが自動で表示されるAIシステム(スマートオペレーション)によって、「その場所に行って開けてみないとわからない」という無駄がなくなりました。

ただ、天候やイベントなど飲料の売り上げに大きく影響する事柄を予想し対応する部分では、まだまだ人の判断が重要で、AIと人間の協業で流通を支えています。



はたらく車
大解剖!

ボトルカーってこんな車

スライドドア

ボトルカーの最大の特徴は、荷室の側面が「両開き(サイドオープン)」になっている点です。後部が開く車両もありますが、この車両の後部は開かないタイプになっています。

荷室

自動販売機に冷蔵機能があるため、ボトルカーの荷室には冷蔵機能なく、商品は常温で運ばれます。

ルーフラック

車両の屋根の上には、回収した空きボトルや空き缶を入れた袋を乗せるスペースがあります。周りが柵になっていて、袋を覆うように落下防止ネットをかけることができます。



台車収納

ボトルカーの後部には、商品のケースを運ぶための台車が収納されています。



荷室の中



荷室の中は1つではなく4~6つの部屋に区切られており、どこにどの商品をどれくらい積んだのかが、分かりやすくなっています。

車両の側面から荷室の中央部分まで手が届く設計になっており、奥に積んだ商品もスムーズに取り出すことができます。



お話をしてみました!

積載量の多いボトルカーの運転には、普通自動車免許ではなく「準中型自動車免許」が必要です。運転するためには、教習所に通って特別な講習を受け「準中型自動車免許」を取得する必要があります。そのうえで、配送に必要な手順や作業内容を学び、ルートセールスとして活動しています。

ダイドーアサヒベンディング株式会社
村元 義一さん



飲料の流通を支えるボトルカーの仲間たち

街中に設置された自動販売機に常に必要な量の飲料を届けるために、流通ではさまざまな車両が活躍しています。飲料の製造工場から流通拠点まで荷物を運ぶ大型10tトラック。配送拠点で荷下ろしや場内配送を受け持つフォークリフト。そして自動販売機を巡回し飲料の補充を行う3tや2.95tのボトルカー。この車両たちが連携して活動することで、私たちはいつでもおいしい飲み物を飲むことができます。



2.95tトラック

道の狭い住宅地など、車両の大きさに規制のある都市部では、3t以上のトラックが入れない規制が存在します。こうした地域で活躍しているのが2.95tのトラックです。3t車に比べ多少小型の外観ですが、積載量に大きな差はなく、地域内の自動販売機を巡回するのに十分な量の飲料を積むことができます。



10tトラック

飲料の製造工場から、ボトルカーが待機する流通の拠点に大量の製品を運ぶための専用の車両です。流通拠点に到着した製品はAIシステム(スマートオペレーション)によって仕分けされ、配送前日の夕方には各ボトルカーに積み込まれます。



フォークリフト

流通拠点の中で大活躍している車両がこのフォークリフトです。10tトラックからの荷下ろしと各ボトルカーへの仕分け。重い飲料を扱うこの現場において、まさに欠かせない存在です。ハンドル操作で後部のタイヤが方向を変えるため、狭いエリアでも難なく移動できます。

《ちばではたらく車たち》今月の誌上クイズ

※答えは、京葉銀行のホームページにある、「ちばではたらく車たち」の第3回をご覧ください。



今回誌面でご紹介した、ボトルカーの運転に必要な自動車免許は何でしょうか。
次の3つの中から正解を1つ選んでください。

- ① 普通自動車免許
- ② 準中型自動車免許
- ③ 大型自動車免許

取材協力・撮影協力・写真提供／ダイドーアサヒベンディング株式会社

プラスαで、未来をとらに。

京葉銀行

ホームページでもご覧いただけます。

京葉銀行 情報誌

検索

LINE、Xからも「もっと知りたい! 千葉のおもしろ博物館」を配信しています。

LINE 公式アカウント

@keiyobk_official



X 公式アカウント

@keiyobkofficial



2026.9
(次回発行予定/
2026年10月20日)

正解は→② 準中型自動車免許